

議会だより

2022.1.27

No. 192

山梨県昭和町議会

<http://www.town.showa.yamanashi.jp/>



# しょうわ



表紙写真

## 獅子舞で コロナおしまい

●表題(しょうわ)については  
「押原小学校 6年1組 小林 奏(こばやしかな)さん」の直筆です。

特集

② 若者目線で議会に提言!

### 政策提案発表会

⑥ 12月定例会で決まったこと

⑨ 一般質問 ここが聞きたい

⑮ 井戸端会議 地域住民と議員の対話集会





### ③ 地域防災力を高める政策

#### 学生からの提案



昭和町は災害リスクが少ない安全な町というイメージがあるが、これが住民・行政相互にとって防災意識向上の妨げとなっていると感じる。この課題を解決するため、住民・行政・議会それぞれの役割に着目し、政策を提案する。

まず、住民の防災意識向上のため、小学校等でDIG※を利用した防災教育を行い、関心の低い親世代等への浸透を目指す。次に行政の職員に対し、抜き打ちで災害訓練を実施することで、災害への対応力向上や防災意識の継続を促す。そして議会については、災害時に議会がリーダーシップをとるため、議会基本条例に災害・防災の項目を追加し、将来的には災害・防災の独自条例の制定を目指す。

これらの政策により防災意識が高まり、「災害の起こらない町」から「防災に強い安全な町」へステップアップできると考える。

※DIG:地形・建物・人などの要素を地図上に重ね合わせ、災害リスクや対応の仕方を学ぶゲーム

#### 議会からの意見

昭和町議会では、令和2年の発表会で学生の皆さんから提案いただいた「議会BCP」について、他県の資料などを参考に検討し、令和3年5月に作成した。今後もいただいた提案を参考に、地域防災力の向上に努めていきたい。



### ④ 昭和町の少子化対策

#### 学生からの提案



子どもが多いと言われる昭和町でも、人口増減の指標である合計特殊出生率は増減が起こらないとされる基準よりも低く、少子化は進んでいる。この合計特殊出生率を上げるための施策として、パートナーとの出会いから結婚、妊娠・出産、子育てに至るまでの包括的支援に関する政策を提案する。

出会い支援では、多くの人が参加しやすいイベント形式の「サークル恋活」事業により、婚活に対する抵抗を小さくすることなどを目指す。結婚支援では、結婚後の新生活にかかる費用の一部を自治体が補助する事業を新設する。また、妊娠・出産支援では、現在、昭和町が行っている妊産婦支援をさらに充実させた、産前産後ケア事業を展開することで妊産婦等の孤立を防止する。そして、子育て支援事業では、企業内託児所を設置することにより、出産後の女性が仕事復帰しやすい環境を整備する。これらを含めた切れ目のない支援を展開することで、合計特殊出生率は上がり、少子化の解消につながると考える。

#### 議会からの意見

昭和町の中でも、結婚したいが経済的な問題で難しいという方がいる。しかし、町も財政が逼迫しており、単独で補助を出すのが難しいという現実もある。提案いただいた内容を参考に、再度勉強しようと思う。



### ⑤ 昭和町が導入すべき景観政策

#### 学生からの提案



昭和町は住宅や商業施設が建ち、都市化が進んでいる一方、いまだ多くの緑が残っているが、街並みと自然の調和や町全体の統一感がないように感じる。この課題を解決するため、次の施策を盛り込んだ景観条例の策定を提案する。

1つ目は、統一感のある家並の創造を目的とし、住宅の素材・色彩等を統一した景観地区をつくること。そして、住宅新築の際などに記念樹を贈呈し、住宅敷地内の緑化推進を行うこと。2つ目は、公共施設等の統一的景観づくりを目的とし、杉浦醫院のような歴史的建物と公共施設のデザインを近づけること。そして、樹木の種類や高さを揃えること。3つ目は、商業施設等の統一的景観づくりを目的とし、派手な色彩の商業施設の看板等を景観に合うよう、明確な基準をもって指導すること。これらの施策を細かな目標を立てて実行していくことで、数年から数十年後には、他県や海外の有名な観光地のような、自然と調和のとれたまちづくりが目指せると考える。

#### 議会からの意見

区画整理事業に携わった際、緑化の問題について力を入れたが、その時に景観条例の重要性を感じた。昭和町の実態を良く調べていただき参考になった。



### ① 女性の政治参加

#### 学生からの提案



女性議員が増えるためには解決すべき3つの課題があると考えられる。1つ目は、議員は男性の職業という固定観念。2つ目は、家庭との両立の難しさ。3つ目はハラスメントの問題である。これらの課題を解決するために3つの政策を提案する。

1つ目は、議員などが講師となり、女性議員の強みを町民に紹介するセミナーの開催。2つ目は、家においても議会に参加できるようなオンライン議会の活用とルールの整備。3つ目は、詳細かつ明確化されたハラスメント条例の制定である。これらを併せて実施していくことにより、男女がともに働きやすい環境ができると考える。

#### 議会からの意見

当議会も女性議員を増やす取り組みを真剣に考えており、参考になった。議員を憧れの職業と思ってもらえるように現職の議員がイメージを払拭するよう努めなければいけないと感じた。



### ② 若者の政治参加

#### 学生からの提案



現在、昭和町が若者を対象に行っている政策は鉄道定期券購入費用の一部助成制度のみである。この現状から昭和町では、子育て支援やまちづくりの政策には積極的であるが、若者に向けた政策は充実しておらず、若者が町政に関心を持つためには意見を発表する場をつくることが課題と言える。また、議員の高齢化も進んでいることから、政策が若者向けのものよりも高齢者向けのものに偏る可能性もある。これらを踏まえ、3つの政策を提案する。

1つ目は学校の選択授業で議会に提言する機会をつくること。2つ目はホームページに町への要望を書き込めるアイデアBOXを設置すること。3つ目は若者が政策アイデアを競う政策コンテストを開催することである。これらの政策で若者を町政に巻き込むことにより、帰属意識を高めるとともに、若者向けの政策も充実し、若者であふれる町になると考える。

#### 議会からの意見

当議会では甲府昭和高校の生徒から政策提案を受ける機会を設けているが、そこでも町を良くしようとする若い意見をもらっている。今回提案されたアイデアBOXなどは前向きに考えたいと思う。



山梨学院大学学生から5テーマで提案

令和3年12月17日(金)、昭和町議会議場にて、山梨学院大学法学部の学生から昭和町議会に対し、5つのテーマについて政策提案をしていただきました。

山梨学院大学ローカル・ガバナンス研究センターとの提携事業の一環である政策提案発表会ですが、議場の開催は、今年で4回目となります。今年も若い新鮮な目線で昭和町をより良い町にするため、学生からさまざまな提案をいただき、活発な議論を交わしました。

#### テーマ

- ① 女性の政治参加
- ② 若者の政治参加
- ③ 地域防災力を高める政策——住民、行政、議会の役割に着目して——
- ④ 昭和町の少子化対策について
- ⑤ 昭和町が導入すべき景観政策について





議会だよりNo.189から始まった企画「町民の声」。町制施行50周年を迎えた昭和町について、町内全12地区の町民の方から感想や意見をいただきましたが、ご好評につき、もう一度町民の方々の「声」を聴いていきます。



転勤、結婚を機に昭和町に引っ越して来ました。徒歩圏内にショッピングセンターやご飯屋さんがあり、以前よりも歩く機会が増えて嬉しいです！とても住みやすく、どこへ行くにもアクセスが良い昭和町での暮らしが気に入っています。

西条新田区 <sup>しみず</sup> 清水 <sup>あかり</sup> 明里さん

ショッピングに便利な上、富士山とローカル線も眺められるロケーションの良さに友人からは羨まれています。趣味のガーデニングでは宿根草を多く植えて、最近ではクリスマスローズの株分けをしたので開花が楽しみです。

河東中島区 <sup>ながせ</sup> 長瀬 <sup>せつこ</sup> 節子さん



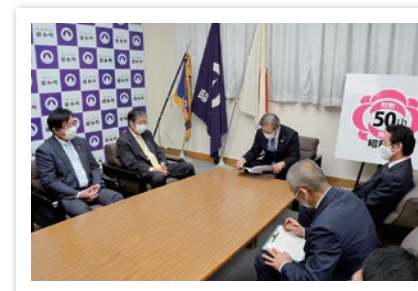
昭和町は、昔ながらの良き風習も残しつつ新しい物を取り入れながら発展を続けており、将来的にも期待できる住み心地の良い町と感じています。地域の方々も親切で優しい方が多く、安心して充実した毎日を過ごしています。

紙漕阿原区 <sup>ひらかわ</sup> 平川 <sup>まさみ</sup> 雅美さん

# 町民の声を行政へ

町長へ提言書提出

昭和町議会では、より住みやすい町を目指し、町民福祉向上と町の健全な発展に寄与することを目的に、これまで町当局に対して積極的に政策提言を行ってきました。令和2年度にも新型コロナウイルス感染症対策や町の政策についての提言を行い、その後、当局より回答をいただきました。そして今回、令和3年12月定例会の閉会后、いまだ政策実現に至っていない事項や新たな事項について、今後を見据えた行財政運営に反映されるよう、町長に提言書を提出しました。



## 提言書の内容

### 防災対策

- ① 家庭用の蓄電池や防災発電機購入について、補助金交付要綱を改正・制定し、補助を検討すること。
- ② 大規模災害団員（機能別団員制度）の導入を検討すること。
- ③ 橋梁の長寿命化修繕計画に基づく橋の修繕を着実に履行すること。
- ④ 大規模水害等を想定し、各区に限定した企業やホテル等と避難所の協定締結を検討すること。
- ⑤ 想定し得る最大規模の降雨により、河川が氾濫した場合に予測される浸水深を示す浸水深表示板を設置すること。
- ⑥ 防災行政無線が聞き取りにくい地区があるため、災害等の周知方法の見直しや放送等の改善を検討すること。

### 組織体制の強化

- ① ICTによる業務の効率化を図ること。
- ② 全庁的に業務量は増大傾向にあるため、職員定数の確保、特に専門職の採用を計画的に行い、業務強化を検討すること。

### 環境整備の充実

- ① 公共施設（役場庁舎）の集約について町民に対し、分かりやすく説明し、議論ができるよう努めること。
- ② （仮称）生涯学習館について、今後の計画を策定すること。
- ③ 全員協議会の公共施設の再編についての方向性を重視し、当局との協議事項を踏まえ、教育委員会の移転先を決定し、工事費を新年度予算に計上すること。
- ④ 第6次総合計画の実施計画に基づき、新年度予算の編成に取り組むこと。
- ⑤ 子育て支援センターと保健センターは今年度中に設置場所を決めること。
- ⑥ 公共施設外の周辺場所にも危険度に応じて防犯カメラの設置をすること。
- ⑦ 庁舎正面出入口の内側ドアを自動ドアに改修すること。

### 地域経済活性

- ① 新たな財源の確保として積極的に企業誘致等を検討すること。
- ② 農産物の特産化・新たなブランド化等、本町にあった方法を検討すること。
- ③ い〜なとうぶ昭和への持ち込み手数料については、助成を行うなど改善を図ること。
- ④ デマンド交通の導入を検討すること。

### 区行政の改善

- ① 複数印鑑（区長・土木）の押印を省略し、地区への概要説明を徹底すること。
- ② 区長会長の手当の見直し・代理等執行部の報酬の見直しを図ること。

### 医療支援

- ① 現在、中学生までの医療費の無料化が実施されているが、更に18歳までの医療費無料化を検討すること。
- ② 感染拡大防止と日常の両立を図っていくため、飲食等の各分野でワクチン接種歴やPCR検査等の結果を活用した「ワクチン・検査パッケージ制度」が開始される。このため、本人が何らかの事由等で接種を望まない場合において、不利益にならないよう簡易検査等の助成を検討すること。



# 12月定例会で決まったこと

令和3年12月定例会は、11月30日から12月10日まで11日間の会期で開催しました。承認関係2案件、条例関係5案件、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算関係6案件、諮問関係3案件、請願1案件、議提2案件、その他1案件の計20案件を審議しました。

※石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。		
詳細は2月末更新予定のHPの会議録をご覧ください		
案件名	内容	審議結果
専決処分の承認を求める件 令和3年度昭和町一般会計補正予算(2案件)	新型コロナウイルス対応や子育て世帯への臨時特別給付金事業等に対する国からの補助金に伴う歳入の増額補正、及びワクチン接種や給付金等による歳出の増額補正	承認
昭和町職員給与条例中改正の件	昭和町職員の期末手当の支給月引き下げに伴う条例の一部改正	可決
昭和町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例中改正の件	昭和町特別職の職員で常勤のものの期末手当の支給月引き下げに伴う条例の一部改正	可決
昭和町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件	昭和町議会の議員の期末手当の支給月引き下げに伴う条例の一部改正	可決
昭和町国民健康保険条例中改正の件	健康保険法施行令等の一部改正に伴う条例改正	可決
昭和町税条例中改正の件	軽自動車税減免対象の追加に伴う条例の一部改正	可決
権利の放棄について	学校給食費の徴収における時効期間経過に伴う債権の放棄	可決
令和3年度昭和町一般会計及び特別会計補正予算(6案件)	令和3年度の一般会計及び国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、並びに下水道事業特別会計補正予算	可決
人権擁護委員候補者の推薦の件(3案件)	任期満了に伴う委員の再任	適任
「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」について、シルバー人材センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営が可能となる適切な措置を講じるための請願及び意見書	インボイス制度導入による懸念事項(シルバー人材センターの会員の配分金減額に伴う退会者の増加や発注者の負担額増加に伴う業務委託の減少)に対して適切な措置を講じるよう要望する請願及び意見書	採択・可決

賛否が分かれた議案(案件名)		○:賛成    ×:反対															審議結果
		石原 政信	長田 信夫	海野 豊	小林 耐三	堀 門太	金丸 富一	薬袋 義久	石原 一好	石原 高明	林 和仁	河住 保茂	樋口 敏夫	田中 博愛	河田あけみ		
「核兵器の不拡散に関する条約」の強力推進を締結各国に働きかけることを日本政府に求める意見書の提出について		×	×	×	×	○	×	×	×	-	×	○	×	×	×	否決	

討論の内容

堀議員

原案に賛成

核兵器の不拡散に関する条約では、核軍縮からの核兵器廃絶を明示しており、アメリカやロシアなどの核保有国もこの条約を批准しているが、いまだに核軍縮が進んでいないように感じる。そこで唯一の被爆国である日本が先頭となり核軍縮を実現していく使命があると考えため、原案に賛成する。

討論の内容

河住議員

原案に賛成

委員会において、否決すべき理由として、本町のよう小さい町から日本政府に意見書を出すのは控えるべきとの意見が出たが、市町村議会が日本政府に意見書を提出することは制度的に認められており詭弁である。本意見書をもう一度読めば決して理解できないものではないと考えため、原案に賛成する。

討論の内容

林議員

原案に反対

5年に1度開催される世界の核軍縮について話し合う「核拡散防止条約の再検討会議」の令和4年1月開催決定を受け、官房長官から日本政府の見解がすでに示されている。また、当議会では本会議の運営がスムーズに行われるよう、委員会での議論を重視しており、総務教育常任委員会において、委員・傍聴議員問わず十分な議論が尽くされたうえで反対と結論づけられていることから本意見書の提出に反対する。

討論の内容

薬袋議員

原案に反対

令和3年第2回定例会に提出され、採択された日本政府に「核兵器禁止条約」の署名・批准を求める請願では、全国各地で署名活動等が行われていたが、今回の意見書については、そのような気運の高まりや全国各地での幅広い結果はない。また、我が国をはじめ核保有国もすでに「核兵器の不拡散に関する条約」を批准しており、本町単独で日本政府に意見書を提出しても実効性が伴わないと考えため、原案に反対する。

# 12月定例会委員会質疑

質問は要約されています

議会だよりではスペースの都合上、審議した議案や質問・答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

## 地方分権対策特別委員会

※連携中枢都市圏構想について担当課より説明があった。

※連携中枢都市圏構想とは  
甲府市を中心都市として、昭和町、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市の9市1町が連携し、互いの強みを活かして、弱みを補いながら持続可能な圏域づくりを行う構想

## 町独自の事業への制約は

金丸委員 連携中枢都市圏を形成すると、圏域に属する他の市町村の施設などを利用できるようになり、経費節減などのメリットがあると思う。

しかし、昭和町が独自の事業を計画した場合、制約を受けることがある

のではないかな。

総務課長 連携中枢都市圏を形成したとしても、昭和町独自の事業を行うことは可能である。

## 産業厚生常任委員会

## お悔みハンドブックの広報は

河田委員 ご遺族のために、各種届出や申請をわかりやすくまとめたお悔みハンドブックを作成したとのことだが、このことを町広報紙等に掲載したか。



昭和町お悔みハンドブック

町民窓口課長 ホームページには掲載してある。

町広報紙には紙面の関係もあり載せていないが、ご遺族の方には、死亡届の届け出の際に渡している。

## 入院時の介護クーポン利用は

河住議員 介護クーポン券利用について、在宅の場合にはおむつなどの購入に利用できるが、入院すると利用できない。その理由と改善策は。

福祉介護課長 介護クーポン券は、在宅での介護を応援する制度であり、入院すると利用できないが、退院後の在宅での介護に對しては利用できる。

また、クーポン券が利用できる品物を増やしたり、利用できる店舗を増やしたりと制度の改善を図っている。

## 小規模な開発への指導は

小林議員 市街化調整区域内の小規模な分譲を目的とした開発が見受けられる。これらに対応する開発指導要綱等の見直しが必要だと感じるが。

都市整備課長 市街化調整区域内で住宅等の建築が可能となるように、平成30年7月に「昭和町開発行為等の許可基準に関する条例」を施行し、運用している。

小規模な開発の件数も増加してきているため、運用基準等を見直し、また県から示される予定の「市街化調整区域における地区計画の判断指針」を参考に、市街化調整区域の秩序ある土地利用を進めていく。

## 昭和玉穂中央通り線の状況は

小林議員 昭和玉穂中央通り線の進捗状況と今後の工事計画は。

建設課長 現在の進捗状況は、契約済みの用地取得率が面積にして11.2%。工事計画は、現道と現道を結ぶある程度まとまった用地を取得してから工事を進めていき、再来年度には工事が開始できるように進めていく。



昭和玉穂中央通り線の開通予定図



総務教育常任委員会

デジタル採点の導入は

**長田議員** 富士吉田市の吉田中学校では中間、期末テストにパソコンの採点ソフトを活用するデジタル採点を導入した。採点時間の短縮で、時間外勤務が減少し、教員の負担軽減になるので、本町でも導入してはどうか。

不登校児童への対応は

**海野議員** 不登校の児童生徒に対する昭和町の取り組みと予防策は。

**学校教育課長** 吉田中学校より話を聞いたところ、採点ソフトの最大のメリットは、今まで手作業で行なっていた採点の時間が短縮され、残業時間が減少したこと。デメリットは、記述式解答は機械で読めないで、その部分は別途採点する必要があること。

**学校教育課長** 日常的な取り組みとして、学級担任は常にアンテナを高くし、児童生徒の表情、服装などからSOSのサインに気づくよう心がけている。

徒の顔や気持ちを読み取ることができないことなどが挙げられた。教員の働き方改革を進める教育委員会としては、採点時間の短縮などのメリットやデメリットなど、現場の率直な意見や要望を聞きながら協議していく。

具体的には、学級満足度・生活意欲を調べるアンケートやいじめ不登校アンケートなどを年に複数回行っている。

その結果をもとに、児童生徒からの聞き取りや保護者を交えて面談を行っている。内容によってはスクールカウンセラーや関係機関と連携・協働するケースもある。

これからの様々な理由で登校できない児童生徒のために電話連絡や家庭訪問などを行い、子どもや保護者に寄り添った丁寧な対応を行っていく。

また、昨年は※にじいろ教室に通っていた4人の生徒が高校に合格するなど、大きな成果が出ている。

※にじいろ教室とは  
昭和町と中央市で共同設置する不登校児童生徒のための教育支援センター。



甲府昭和高校北側のカーブミラー未設置交差点

カーブミラーの設置要望は

**樋口委員** 甲府昭和高校周辺の町道には危険箇所がいくつかあるが、カーブミラーの設置は町へ要望すればいいのか。また費用は町負担か。

**企画財政課長** カーブミラーについては地区で設置協議をしていたが、その後、町に設置要望を出していた。道路に関する安全施設なので、町負担で行う。

踏み間違い防止装置の補助金は

**石原（高）委員** 高齢者のペダル踏み間違いによる交通事故が後を絶たないが、踏み間違い防止装置の購入補助を新年度予算に計上できないか。

**企画財政課長** 現在、国では令和3年度まで補助金制度を継続中であるが、来年度以降はわからない。昭和町としては国の補助金の動向を見ながら要綱なども含め検討していく。



高齢者のペダル踏み間違い

# 施策を問う\ここが聞きたい\

※質問・答弁はスペースの都合上、要約されています。

一般質問の内容は議会事務局及び2月末更新のHP会議録からも閲覧できます ▶▶▶



## Q 消防団員の負担軽減策を!

### A 中長期的な消防団活動のあり方を検討できるよう努める



堀 門太 議員

堀

消防団員のなり手不足は深刻である。新規の入団がないところは、現職の団員が引退できずに10年以上もの長きにわたって活動していることも少なくない。

本町では消防団員サポート制度や報酬アップなどの支援はしているが、消防団活動に対する直接的な負担軽減策を考えてはどうか。

町長

消防団の活動は火災発生時の消火活動だけでなく、地震や台風などの大規模災害発生時の救援活動、避難

誘導、災害復旧などがあり、ときには危険を伴うこともある。

平時時においても、町民への消火活動の指導や機械器具及び消火栓の点検、巡回など、地域における消防力および防災力の維持向上に大きな役割を担っている。

このような活動を安全に行い、また自らの身を危険から守るためには、基本的な消防防災技術の向上や、知識の習得が大変重要であり、必要な訓練等を行うことは大切である。

町としてはこれまで、消防団員サポート制度や報酬の改正などを行い側面から支えているが、消防団員の生命・身体を守るための必要な訓練の実施と、負担軽減策は相反するところもあり、また災害に強い消防団組織の形成などを考慮すると、慎重な対応とならざるを得ない。

今後、消防団及び消防委員会などにおいても協議し、中長期的な消防団活動のあり方を検討できるよう努めていく。

再質問

団員の負担のひつととなっている総合訓練大会に、一時的にも参加しないという選択もあると思うがどうか。

企画財政課長

総合訓練大会は日頃の訓練の成果を発揮する場であり、高い消防技術の習得、団員相互の士気や団結を高めるためのものでもあるという点も踏まえ、今後協議していく。

### Q 選挙の投票率向上の取り組みを

### A 投票率を上げるための努力をしていく



選挙制度は民主主義の根幹であるが、その大切な選

挙権を行使しない有権者が多数いる現状において、本町でも投票率の向上に向けて様々な啓発活動を実施しているが、取り組みとして十分であるのか。

また、選挙広報を発行し

**選挙管理委員会書記長** 国政・県政・町政に関わる選挙については、投票時間の延長・期日前投票の導入など順次選挙制度の改革が行なわれているにもかかわらず、近年、全国的に投票率が低下している。

昭和町選挙管理委員会でも若年層に選挙への関心をもってもらうために、新成人者に選挙制度を周知するパンフレットの配布や、小学校への選挙出前講座等を開催している。

選挙の投票率の向上は、一朝一夕にはいかないが、「できること、小さなことからひとつずつ、そして少しずつ」を意識して、選挙管理委員会では検討を行い、投票率を上げるための努力をしていく。

(委員:対象委員会所属議員 議員:傍聴議員)



Q

## 町建設安全協議会との協定書に、 備蓄品の移動についての追加を!

A

本町の水害の想定などを勘案し、  
慎重に検討したい



おさだ のぶお  
長田 信夫 議員

**町長**  
現在町では「災害が発生した場合、または発生する可能性がある」と想定されている。また、洪水ハザードマップによると、押原公園は洪水時に浸水深0.5m～3m未満の区域とされており、備蓄倉庫の浸水が懸念されている。そこで現在昭和町建設安全協議会と締結している災害発生時の応急対策業務等に関する協定書に、洪水が発生した場合、浸水の恐れのない公共施設へ押原公園の備蓄品を移してもらえらるよう項目を加えてはどうか。

長田



押原公園の防災倉庫

恐れがある場合において、公共施設における破損箇所等の応急措置、障害物の除去等または災害を未然に防ぐための措置を行うこと」を目的に、建設安全協議会と災害時における公共施設応急対策業務等に関する協定を締結している。備蓄倉庫の備蓄品を浸水しない公共施設へ移動することに関して、この協定書に付け加えることは、建設安全協議会の緊急対応による負担や物資の移動場所確保の課題があると思われるので、備蓄品の移動については建設安全協議会との協議のほか、本町の水害の想定などを勘案し、慎重に検討する。

おいても例外ではない。そうした状況のもと、国が示しているデータをもとに作成した昭和町洪水ハザードマップに最大規模の想定浸水深が明示されており、水害対策を検討するにあたり、こうしたデータは重要な指標となる。本町の押原公園の防災倉庫は、昭和町洪水ハザードマップにおいて浸水が想定されているため、倉庫内の備蓄品の管理は重要な課題であり、庁内会議等において現状と課題を検証し、食料品や日用品などの一部を浸水から守るため、倉庫内の棚の高い位置に置き換えている。また、災害時に重要な役割を担う電力と照明器具の確保ということで、発電機、投光器は、被害想定がない西条彩の広場の倉庫に移設を完了している。なお、旧山梨中央銀行昭和支店の建物については、活用方法等を検討しているところであるが、一時的な対応として、備蓄品の移設先として機能させたいと考えている。移設可能な物品のリス



彩の広場防災倉庫内の備蓄品



押原公園防災倉庫内の備蓄品

トを完成させ、年内をめどに開始できるよう努める。今後、さらなる検証を加え、国や県の水害に関するデータなども勘案し、自然災害の脅威に対応していく。

Q

## 健康寿命延伸のための福祉政策を!

A

現事業を引き続き推進し、  
高齢者の自主性・主体性に寄り添っていきたい



たなか ひろよし  
田中 博愛 議員

**町長**  
本町では高齢者が無尽やいきがいクラブ、ゲートボールなどの各種イベントに積極的に参加し、地域とのつながりを大切にしながら元気な生活を送っているが、さらなる健康寿命の延伸のために、どのような福祉政策を進めていくのか。

田中

**町長**  
本町も確実に高齢化は進んでいるが、いろいろな活動が町民の皆様の自主的・主体的な取り組みにより継続して実施されていて、中長



紙漉阿原いきがいクラブ新年会

期的な健康寿命の延伸につながるものと思われる。高齢者福祉には、健康・介護・社会参加・交流などが重要な観点で取り組むことが重要であるので、第6次総合計画や、第9次高齢者保健福祉計画の理念に沿い、今後も引き続き現在の事業を推進し、高齢者の皆様の自主性・主体性に寄り添っていききたい。また、皆様の要望などを踏まえて、私の掲げる「社会福祉の充実」を実現できるよう努めていく。

Q

## 災害時の浸水が予想される 押原公園の倉庫内の備蓄品の対応は?

A

被害想定がない施設への  
移設を進めている



みなし よしひさ  
薬袋 義久 議員

薬袋

1000年に一度と言われる自然災害が、近年は地球温暖化の影響により日本各地で毎年のように発生している。

災害が少ないと言われる昭和町も、大洪水に見舞われた際は、押原公園においては最大3mの浸水が予想されているが、押原公園の倉庫にある備蓄品への対策はどうするのか。

町長

近年、河川の氾濫に伴う水害や土砂災害により、多くの被害が発生しており、自然災害の脅威は、本町に



## Q プラスチック製容器包装用袋、指定資源回収袋の導入はどうか

A 町民の意見や利便性を考慮しながら判断したい



うみの ゆたか  
海野 豊 議員

海野 昭和町総合計画には、環境保全対策の充実とともにごみの分別処理の徹底、資源化・減量化の取り組みを推進すると記載されている。また、マイクロプラスチックによる環境汚染が問題視されていることから、行政がこれまで以上に廃棄物の対策に取り組まなければならないと感じる。大型連休明け、年末年始明けなどもあふれた資源で大変な状況である。ごみの散乱防止策として、他市町でしている

ようなその他プラ専用ごみ袋やペットボトル専用ごみ袋を導入などの新たな取り組みについて聞きたい。

町長 本町ではプラスチック製容器包装、いわゆるその他プラ及びペットボトルの収集にあたっては、町内に32箇所あるリサイクルステーションに専用のボックスを設置し、業者への委託により定期的に収集を行っている。

収集したその他プラやペットボトルは、選別し、きれいなものについてはリサイクル業者に搬入し、そうでないものについては清掃センターへ燃えるゴミとして搬入して焼却処理を行っている。

指定資源回収袋で収集している他の自治体での状況でも、リサイクルまでの流れは本町とほぼ同じであるが、収集方法は、本町のようにリサイクルステーションが整備されておらず、排出場所に路上等をしているような場合、収集物を散乱させないために指定資源回収袋で収集しているという事情がある。

再質問 散乱している状況をみてよくないと感じないだろうか。

この状況をみて町ではどう改善していくのか。行政の取り組みへの使命感や現実的対応を聞きたい。

環境経済課長 現時点では具体的な解決策がまだ見いだせていない。環境保健委員会で委員から意見を聞き、各区内での意見集約もしてもらい、改善策を検討していく。



この状況をどう改善するのか？



意見集約もしてもらい、改善策を検討していく。

## Q 子供たちが故郷昭和に帰ってきたくなる教育を！

A 歴史と伝統ある「昭和教育」のさらなる充実に努めていく



かわすみ やすしげ  
河住 保茂 議員

河住 本町では郷土愛を養う「昭和教育」を進めているが、就職し県外に出ていく若者も少なくない。

県外で身につけた知識や技術を持ち帰り、ふるさとである昭和町を自分たちの力で良くしていく意識を育てるような取り組みはできないか。

教育長

町内の小中学校は平成27年度より、県下初の地域とともに歩む学校として、文部科学省の指定を受け、コミュニティ・スクールを推進し



昭和町についてタブレットで学習

一般的には、地域ボランティアの協力・協働のもと、特色ある学校と地域に根ざした教育として、地域の方々による授業や学校クリーン活動、有価物回収や職場体験活動、町の総合防災訓練やふるさとふれあい祭りへの参加など、ふるさと昭和を愛する心や郷土への誇りを育てる「地域ふるさと教育」を推進している。

また、生涯学習の推進として、子ども教室やクラシックコンサート、スポーツ教室なども開催している。

教育委員会としては、都市化とともに児童生徒が増

加する昭和町においてこそ、昭和町の特色あるコミュニティ・スクールを核に、歴史と伝統ある「昭和教育」のさらなる充実に努めていく。

Q 介護予防を推進するラジオ体操CDの作成を！

A CD作成も含め、よりよい方策を検討していく

河住

本町ではこれまでに高齢者の健康寿命延伸策として、運動指導事業やふれあいサロン、おたしや出前講座、いきいき百歳体操など様々な事業・取り組みを実施しているが、より気軽に各地区で体操ができるように、ラジオ体操を参考にCDを作成してはどうか。

町長

本町の介護サービス等の給付費は、令和2年度決算で8億4千万円余りで増加傾向にある。

町では町民の皆様の自主



みんな元気に百歳体操

性・主体性を尊重しながら、認知症予防の各種教室やいきいき百歳体操、各地区のいきいきふれあいサロンなどを実施し、様々なアプローチで介護予防事業を重層的に展開しているところである。

介護予防、とりわけ健康寿命をいかに長くするかは、町民の皆様の自主的・主体的活動によって継続されることで、少しずつ成果があらわれてくるものと思われるので、今後も引き続き現在の事業を推進するとともに、町民の要望などを踏まえ、よりよい方策を検討していく。



## 地域住民と議員の対話集会

# 井戸端会議

今年度の井戸端会議は「議員報酬のあり方について」と「選挙投票区等の見直しについて」の2つをテーマとし、町民のみなさんからご意見・ご要望を伺いました。紙面の都合上、一部のご意見の概要のみを掲載させていただきます。

### 当日配布した資料の内容(一部掲載)

#### ●議員報酬について

	昭和町議会議員の報酬月額	町長の報酬額に対する比率	全国町村議会の標準報酬月額	町村長の報酬額に対する比率
議長	28万円	37.8%	29.6~39.9万円	40~54%
副議長	21.4万円	28.9%	24.4~27.3万円	33~37%
議員	18.9万円	25.5%	22.2~22.9万円	30~31%

昭和町議会議員の活動日数は定例会や各種会議、研修等を累計すると年間206日である。なお、全議員がこの日数活動しているわけではない。

#### ●投票区について

※令和3年6月末現在

	第1投票区	第2投票区	第3投票区	第4投票区	第5投票区	第6投票区	合計
有権者数*	3,265	3,026	2,776	1,545	1,755	3,743	16,110
投票区域	押越・河東中島・紙漣阿原	西条一区・西条新田	西条二区	清水新居	築地新居・飯喰	河西・上河東・上河東二区	-
投票所	中央公民館	西条一区公会堂	西条二区第1公会堂	清水新居区公民館	釜無工業団地公園管理棟	上河東区公会堂	-

### その他の地区の井戸端会議について

清水新居区、飯喰区、河西区及び上河東二区は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止、または延期となりました。また、築地新居区については、4月末発行の議会だよりにて掲載予定です。

# Q

## 3歳児健診で屈折検査の導入を!

# A

令和4年度から、  
屈折検査を本格導入していきたい



かわだ あけみ 議員

### 河田

子どもの目の機能は生まれてから発達を続け、6歳までにほぼ完成するといわれているが、強い屈折異常、遠視、近視、斜視などが3歳児健診での視力検査で見逃された場合、治療が遅れて十分な視力が得られないことが指摘されている。

本町でも3歳児健診で視力検査方法に屈折検査を導入してはどうか

### 町長

本町の3歳児健診は年6回、隔月で実施しており、視力検査は国が示す「3歳

児健康診査の手引き」に則り、あらかじめ問診票と一緒  
に検査キットを対象者に送  
り、家庭で検査をしてもら  
った結果を、健診会場で確  
認するという方法で行っている。  
導入されてからは、でき  
る限り正確かつ効果的な検  
査ができるよう、例えば視  
標をわかりやすい絵視標に  
変えるなど、いくつかの工夫  
を重ねてきた。

また、今年7月には日本  
眼科医学会より「3歳児健診  
における視力検査マニュアル」  
が示され、屈折検査などの  
客観的検査を導入すること  
で、弱視の発見率が向上す  
るというデータとともに、将  
来を担う子どもたちのため  
に、3歳児健診に屈折検査  
の導入を!という提言がさ  
れた。

これを受け早速、いきい  
き健康課において調査・検  
討を開始し、11月に実施し  
た3歳児健診では、スポット  
ビジョンスクリーナーという  
検査機器を使った屈折検査  
のテスト導入を行った。

その結果、受診した3歳  
児全員が問題なく検査がで

き、短時間で弱視のリスク  
判定ができることを確認で  
きた。

視力の発達には感受性が  
あり、3歳という時期に異  
常を発見できることは非常  
に重要だと考えられる。

今後、小児科医や眼科医  
との調整や諸準備を急ぎ行  
い、令和4年度の3歳児健  
診から、これまでの視力検  
査に加え、屈折検査を本格  
導入したいと考えている。

### 再質問

屈折検査の導入にあた  
り、スタッフの確保など体  
制はどうしていくのか。

### いきいき健康課長

現状のままではスタッフが  
足りないので、健診の折に屈  
折検査を担当できるスタッフ  
を確保していく。



SVSの測定方法



3歳児健診における視覚検査マニュアル

## 紙漣阿原区

- 第1回 ●出席者:区民16名 ●参加議員:4名
- 開催日:11月14日(日) ●場所:区公会堂



### おもな

### 意見・要望

### 議員報酬のあり方

●資料を見ると山梨県の議員報酬は全国最下位であり、どうにか報酬を上げたいが自分たちのことなので言い出しにくいのだろうと思う。適正な価格がこれだという説明や現在の議員ではなく、これからの議員のために現状を変えたいという説明をしてみたい。

●議員活動日数が年間206日となっているが、これは全議員の活動日数ではないと思うので誤解を招く恐れがある。

●議員の報酬が適正かの判断をす

るのに、ほとんどの町民は議員が毎日どんな仕事をしているのかわからないと思う。

議会だよりなどを通して断片的な情報は届くが、仕事に対して報酬が適正かどうかの判断を投げかけられてもできない。

また、他の議会と比べて低いと言われても、他の議会の報酬が適正かについても町民ではわからない。仕事の自身はこれくらいであり、客観的にみても低すぎるといようなしつかりとした根拠を示してみたい。

### 投票区の見直し

●中央公民館が耐震的に危ないのであれば使わない方がよいと思うが、どこが適しているかというのは町民ではわからない。

耐震的に適切な代案を何箇所か挙げて提案してみたい。

●資料にある有権者全員が投票に来るわけではないし、今は期日前投票もあるのをそれらを含めて検討した方がよい。

### その他の意見

●議員報酬を議題に上げるのであれば、各区の役員の手当についても見直してもいいのではないか。



## 西条一区

●第4回 ●出席者:区民27名 ●参加議員:5名  
●開催日:11月21日(日) ●場所:彩の広場管理棟



### おもな 意見・要望

#### 議員報酬のあり方

- 長野県の喬木村<sup>たかきむら</sup>議会は平日だけでなく、夜間や休日にも議会を開いている。  
若い人や女性が議員になるには、報酬だけではなく、議会のあり方を検討すべきではないか。
- 井戸端会議は区の問題について意見を交わす場であり、今回のように議会側がテーマを決めて話すのは趣旨が違つてと思う。  
報酬については報酬委員会等で決めてもらえばいい。
- 活動に見合つて報酬を上げるこ

●結婚相談員のなり手がいないので非常に困っている。  
実際、町内の会員はかなり少ない中で、昭和町から相談員を出すのはいかなるものか。  
県で行っている出会いサポートセンターもあるので、時代の変化に対応していくべきではないか。

#### その他の意見

- 議員の報酬だけでなく、区長の報酬も上げるべきではないか。  
あまりにも区長の仕事が多く、区長の選出が大変なので、議員と同じくらい報酬を出してもよいのではないか。
- 結婚相談員のなり手がいないので非常に困っている。

#### 投票区の見直し

- 場所を変えようとすると他の問題が出てくる可能性があるため、他の地区の人のために投票所の案内図やパンフレットなどを配布すればいいのではないか。
- 西条一区では混雑もなく待たされることもないのでこのままでよい。

とには賛成だが、コロナ禍で収入が減っている人たちが多いこの時期にテーマとするのはおかしいのではないか。

## 上河東区

●第2回 ●出席者:区民17名 ●参加議員:5名  
●開催日:11月19日(金) ●場所:区公会堂



### おもな 意見・要望

#### 議員報酬のあり方

- 議員にたくさん活動してもらうためには報酬もだが、政務活動費を増やすべきではないか。
- 昭和町の議員報酬が月18万9千円ということを知り驚いている。  
主婦の意見として、主人が議員をやりたいと言つたら絶対に反対する。
- 働き盛りの人が兼任でやるとすれば難しいと思うので、もう少し増やしてもいいと思う。
- 若い世代の人は報酬が低くから議員に立候補しないのではなく、

#### 投票区の見直し

- 新住民の方から投票所の場所がわからないから投票に行かないという話をかなり聞く。  
投票所を常永小学校に移せば投票率が上がるのではないか。
- 河西区の投票所も上河東区の公会堂になっているので遠いと思う。  
河西区の公会堂も投票所にしてはどうか。

#### その他の意見

- 町民の多様な意見を聞き、政策として取りまとめることが議員の活動の1つだと思つが、各地区の組長会などで出た意見を区長会で発表し、情報を共有してもらいたい。
- 常永ゆめ広場に遊具が設置されたことにより、夜に若者が集まる場所になってしまった。今まで夜にウォーキングをしていたが、怖いので対策してほしい。

## 押越区

●第3回 ●出席者:区民23名 ●参加議員:5名  
●開催日:11月20日(土) ●場所:中央公民館講堂



### おもな 意見・要望

#### 議員報酬のあり方

- 厚労省が発表している全労働者の年収の平均額から算出すると月収の平均額は40万円となる。  
最低でもこれくらいは出さないと様々な人が立候補することはできないと思う。
- 議員報酬は低いので上げるべきだと思つが、役場の職員の賃金も低いのではないか。
- 議員や役場の正職員だけでなく、会計年度任用職員も安い賃金で仕事をしている。  
正職員だけでなく、会計年度任用職員も町を支えているので、同じように考慮してほしい。

#### 投票区の見直し

- 投票所を見直すよりも、期日前投票所を複数箇所に設置したほうがいいと思う。  
押越区の方は役場の近くでいいが、遠い地区の方は大変だと思う。
- 中央公民館が耐震の問題で使えないとすれば、小学校や中学校の教室、または体育館などを投票所として使つてはどうか。

●投票所の立会人は朝の6時45分から夜の8時15分頃まで長時間いなければならない、食事も20分程度で済ませないと次の人が食べられないという状況だった。  
さらに町の職員は朝6時30分頃から事務を始め、開票作業までやった人は深夜近くまで仕事をしていたようだ。  
あまりに長時間であるため、休憩ができるように人数を考慮してほしい。

## 西条新田区

●第5回 ●出席者:区民5名 ●参加議員:5名  
●開催日:11月28日(日) ●場所:区公会堂



### おもな 意見・要望

#### 議員報酬のあり方

- 企業で社員の昇給を考える際は、将来の目標を見据えて検討するが、めざす額は具体的にいくらか。  
平均額をめざすとすれば他市町村が上げれば、またこちらも上げるといふ議論が数年後に出てこないか。
- 皆さんは昭和町を良くしたいという志があったから議員になったのではないのか。  
議員になってから報酬が低いから上げてくれというのは本末転倒

#### 投票区の見直し

- 現在のままで問題ない。逆に投票所を増やした場合、新たに役場の職員や立会人を置く必要があり、受け入れる側の準備が大変なのではないか。
- 駐車場が少し狭いとは思つが、若宮神社で困ったことはない。

#### その他の意見

- 議員には町民税や固定資産税を下げることも考えてもらいたい。  
アパートに住んでいる人が昭和町に家を建てるようになれば、人口流出にはならず、活気のある町になると思う。







# 「議会だより しょうわ」を 読んでみて



モニターさんからの意見集

昭和町議会では、議会モニターのみなさんに議会だよりに関するアンケートへご協力をいただいています。今回は、「議会だより しょうわNo.191」について、議会モニターのみなさんからいただいた貴重なご意見等をいくつかご紹介させていただきます。

## 議会だよりしょうわNo.191について、 こんな意見をいただきました。（一部掲載）

### 「令和2年度決算審査」について

- 財政状況が健全に推移している模様。素晴らしいと思う。記事もわかりやすい。
- 決算審査および一般質問は議会の最も重要な役割である。したがってもう少し内容を充実すべきではないか。
- 決算審査のページはカラーでインパクトがあった。

### 「新型コロナウイルス感染症の支援策」について

- 新型コロナウイルス感染症に対しての支援の具体的な内容が知れた。

### 「一般質問」について

- 紙面の都合で要約しているということだが、写真等を少なくして質問内容を充実すべきではないか。要約し過ぎて内容がなくなる恐れがある。

### 「町民の声」「昭和町に住んでみて」について

- 記事の内容がかぶっている。
- この時節は無理だが、各家庭配付だけでなく、理・美容院・食堂等、人が集うところに配置するのも良いのではないか。
- 今回の編集後記を読んで、広報委員の皆さんの熱意が感じられた。

### その他議会だより全般について

## 組合等議会報告

### 甲府地区広域行政事務組合議会

昭和町・甲府市・甲斐市・中央市の3市1町で構成

#### 12月定例会

【令和2年度決算】  
歳入総額:36億2264万円 歳出総額:35億3607万円  
負担金総額:33億3679万円 昭和町負担額:2億6648万円  
【その他の議案】  
専決処分《2件》、特別会計補正予算《1件》、条例一部改正《1件》

### 山梨県後期高齢者医療広域連合議会

県下27市町村で構成

#### 令和3年第2回定例会

【令和2年度決算】  
歳入総額:1043億6669万円 歳出総額:1019億9673万円  
負担金総額:5億338万円 昭和町負担額:1068万円  
【その他の議案】  
一般会計・特別会計補正予算《2件》、  
副広域連合長の選任《1件》、監査委員の選任《1件》

### 三郡衛生組合議会

昭和町・中央市・南アルプス市・富士川町・市川三郷町の2市3町で構成

#### 令和3年第2回定例会

【令和2年度決算】  
歳入総額:4億9313万円 歳出総額:4億6482万円  
分担金総額:4億3108万円 昭和町負担額:2650万円  
【その他の議案】  
公平委員会委員の選任《1件》

### 中巨摩地区広域事務組合議会

昭和町・甲斐市・中央市・南アルプス市・富士川町・市川三郷町の3市3町で構成

#### 9月定例会

【令和2年度決算】  
歳入総額:20億1445万円 歳出総額:19億4330万円  
負担金総額:13億9919万円 昭和町負担額:1億7634万円  
【その他の議案】  
特別会計補正予算《2件》

#### 12月定例会

【提出議案】  
専決処分《1件》、条例制定《1件》、  
一般会計・特別会計補正予算《3件》

### 山梨西部広域環境組合議会

昭和町・韮崎市・南アルプス市・北杜市・甲斐市・中央市・早川町・身延町・南部町・富士川町・市川三郷町の5市6町で構成

#### 令和3年第2回定例会

【令和2年度決算】  
歳入総額:1億7822万円 歳出総額:1億879万円  
負担金総額:1億7231万円 昭和町負担額:1089万円  
【その他の議案】  
規約一部改正《1件》

これらの案件はすべて、  
認定・承認・可決・同意となりました。  
※数値は端数調整しております。

## かんさの部屋

私たちがしっかり見ました



議会選出監査委員  
はやし かつ ひと  
林 和 仁



代表監査委員  
こばやし はじめ  
小林 一

### 監査委員とは

監査委員とは、地方自治法で設置が義務付けられており、自治体が行う事業において、お金が適正に使われているかを調査する機関です。

今回は、昭和町3活プレミアム付き商品券事業についての行政監査および令和3年8月～11月に行われた例月現金出納検査検査対象月は7月～10月において、監査委員から昭和町の会計管理者（出納室長へ）された質疑の一部を掲載します。

また、その他町民窓口課および温水プールの保管現金の確認も行い、いずれも現金のチェック体制は確立されており、厳重に保管され、適切に管理されていることを確認しました。

委員:監査委員 管理者:会計管理者

### 昭和町3活プレミアム 付き商品券事業

委員…7千7百万円の売上金は商工会の口座に振り込みをしたか。  
環境経済課長…イトーヨーカドーとイオンでの売り上げは、新規に会計管理者名義の口座を開設し、商工会に振り込みをした。  
委員…売れ残りは何冊あり、今後の処理は。  
環境経済課長…売れ残りは約3千5百冊であり、再販売は現段階では考えていない。  
委員…事業者からの換金の受付は1月末までか。  
環境経済課長…1月末までだが、それ以降は担当課で換金もれがないか通知を発送し、3月末まで申請受付をする。  
委員…対象事業者は何店舗か。  
環境経済課長…8月18日現在408店舗だが、随時増えている。商工会に加入していても申請できる。

### 例月現金出納検査

7月分  
委員…予備費から民生費の備品購入費に363万円流用しているが使途は。  
管理者…ワクチン接種会場の移動式エアコン2台分の設置費。  
8月分  
委員…病院等27施設に350万円の高額支払いがあるか。  
管理者…麻疹等の法律で定められた定期予防接種の委託料であり、毎月支払いをしている。  
委員…小中学校学習用大型提示装置機器リース料とは。  
管理者…教員の使用するタブレットの画面を生徒にも見えるように映し出すための60

インチ液晶モニターのリース料。

### 9月分

委員…当初予算に計上していない新型コロナウイルス町外者接種費用として、約19万円が雑入に収入済みとなっているが。  
管理者…当初、町外者の接種は予定していなかったが、テルモの注射器を使用することで余剰分が出た。小中学校および保育園でのクラスターに備え、急遽、町外居住の教員並びに保育士に接種を行ったため、接種費用の予算として計上した。  
委員…地方消費税交付金3億1千万円の調定額に対し収納率100%となっているが、今後の入金はないのか。  
管理者…予算は令和2年度中に国から提示された5億円の計上などで、文書により入金との連絡があれば調定の増額を行う。  
10月分  
委員…温水プール使用料の徴収率がコロナ禍の影響で予定額の23%となっているが、予算・調定の減額はするのか。  
管理者…12月補正で減額する。  
委員…職員の通勤方法及び公務災害の状況は。  
管理者…通勤方法については特に縛りはないが、転居等により通勤方法や通勤距離に変更があった場合は、その都度届け出が必要となる。公務災害についてはここ数年の間に勤務中において軽微なものは数件あったが、通勤中においては無い。



### 議会の動き（一部掲載）

10月  
4日(月) 中巨摩地区広域事務組合議会定例会  
5日(火) 広報編集常任委員会  
12日(火) 町村議会議員研修会  
13日(水) 広報編集常任委員会  
21日(木) 全員協議会  
25日(月) 県後期高齢者医療広域連合議会定例会  
28日(木) 山梨西部広域環境組合議会定例会  
11月  
2日(火) 三郡衛生組合議会定例会  
14日(日) 紙漕河原区井戸端会議  
19日(金) 上河東区井戸端会議  
20日(土) 押越区井戸端会議  
21日(日) 西条区井戸端会議  
25日(木) 全員協議会  
28日(日) 西条新田区井戸端会議  
30日(火) 令和3年第4回定例会12月議会  
12月  
1日(水) 令和3年第4回定例会12月議会  
1日(水) 西条二区井戸端会議  
16日(木) 広報編集常任委員会  
17日(金) 山梨学院大学政策提案発表会  
18日(土) 河東中島区井戸端会議  
23日(木) 甲府地区広域行政事務組合議会定例会  
24日(金) 中巨摩地区広域事務組合議会定例会



◀昭和町議会の全日程表はこちら



# 議会クイズ

次の問いに答えてください。

**Q** 井戸端会議～地域住民と議員の対話集会～  
令和3年中に開催した地区数は○地区

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りいたします。

ヒント  
No.192  
(この号)を  
読んでください



No.191に  
対する

こんなご意見をいただきました！

公共施設のあり方ですが、ぜひ国から支出してもらい国の省庁を一つは町内に誘致してもらいたいです。リニアも出来ることですし。ぜひ積極的に国に働きかけて欲しいです。

また、プールの灯油はゴミ処理施設を造り、その熱を使うとかもどうでしょうか。

ハガキにて(53歳・男性)

財政の使い方が良く分かりました。障害を背負ってしまった人たちの日常生活が安心出来るような財政の使い方を広めて欲しいです。よろしくお願いします。

メールにて(54歳・女性)

一般会計の主な使い道を見て思ったことは、温水プールの運営費が凄いことです。私も時々温水プールを利用させていただいていますが、コロナ禍とはいえ、いつも空いている感じがします。

素晴らしい施設なので、多くの人に利用してもらいたいと思いました。

メールにて(62歳・女性)

コロナ関連事業で歳出額が過去最大になった事はやむを得ないと思いますが、昨年から続く「ふれあい祭り」などの大きなイベントが中止になる事で使えなかった予算がどうなったかが気になります。

町制50周年のお祝いも、できれば町民みんなでシェアできるような形で開催されていたら良かったと思います。

メールにて(51歳・女性)

歳出歳入について読みました。町の歳入の三分の一は私達の納める町税なのだと改めて理解しました。町民の一人として、良い町にしていきたいと思っているのに、今まで何にいくら使われているのかすら意識していなかったと反省しました。これからは議会だよりもしっかり目を通していきたいと思っています。

メールにて(62歳・女性)

ご意見をいただいた方には  
個別に回答させていただいています。

字体は手書き風書体に変更してあります。

## 【応募方法】

①クイズの答え ②住所 ③氏名(ふりがな)

④年齢 ⑤議会だよりを読んだ感想

を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送りください。議会だよりへの要望・意見等もありましたら、お願いいたします。

No.191のクイズの答え

108

## 【あて先】

〒409-3880 昭和町押越542-2

昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛

●FAX:055-275-0370

●メール

gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp

《しめきり》2月末日 消印有効



メールに移動

# 山梨学院大学との研修会

## テーマ

## 超高齢者社会における人口減少対策

## 講師

法学部政治行政学科

とがわ しん いち  
外川 伸一 教授

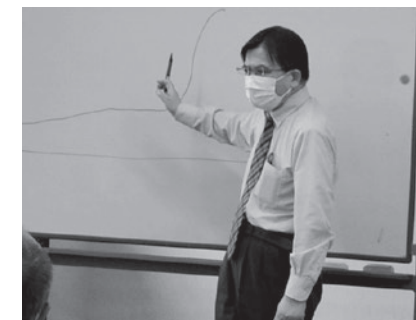
## 開催日

令和3年10月14日(木)午後1時30分～午後3時30分

## 内容

日本の将来の推計人口は、2060年には約2.6人に1人が65歳以上、約4人に1人が75歳以上になると予想されている。一方、昭和町は大型商業施設誘致の際の土地区画整理事業や工業団地内企業の景況に伴う社会増、甲府市の郊外的位置づけを要因とした社会増などにより、これまで人口が増加してきたが、2040年以降、減少に転じると予想されている。

これらの推計や様々なデータから、これから昭和町がとるべき対策などについて意見を交わした。



## テーマ

## 議員報酬の改定プロセス

## 講師

大正大学社会共生学部公共政策学科

え どう とし あき  
江藤 俊昭 教授 (前山梨学院大学法学部教授)

## 開催日

令和3年11月1日(月)午後1時30分～午後3時30分

## 内容

小規模市町村における議員報酬については、専業では生計の維持が難しいほどの低水準であり、これが若い議員のなり手不足を招いていると言われている。

この議員報酬の水準を改善するために、他の自治体ではどのような取り組みをしているのか。また、どのような根拠をもとに住民への説明を行い、理解を得ようとしているのかについてお話しいただいた後、昭和町の議員報酬について意見を交わした。



## テーマ

## 財政問題(ふるさと納税)

## 講師

法学部法学科

かた た こう  
片田 興 教授

## 開催日

令和3年11月9日(火)午後1時30分～午後3時30分

## 内容

自治体における財政状況は少子高齢化による社会保障費の増加や老朽化する公共施設の維持管理費、施設更新経費などにより厳しい状況が続いている。

このような問題への対策を図るため、昭和町と人口規模などが類似する県内の自治体を財政指標などで比較し、昭和町が今後とるべき施策やふるさと納税の活用事例などについて意見を交わした。







青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む  
皆様にご意見・ご感想を伺いました。

昭和町に

Vol.55

住んでみて



押越区  
石川 いしかわ

あさみ  
垂紗美さん

たくさんの人に支えられて

山梨に住み始めて10年。大学進学をきっかけに  
福島から山梨へ移り住みました。いくつかの市町村  
へ引越をしました。昭和町での生活は計4年  
ほどになります。

昭和町を選んだきっかけは、商業施設や飲食店、  
医療機関などが充実していたためでしたが、次男  
が生まれてからは、子育てに寄り添ってくださる方  
がたくさんいることを実感しました。

育児に悩んでいた時、保健師さんに電話すると  
親身に相談に乗ってくださり、健診の際には担当  
ではない方も優しく声を掛けてくださいました。  
保育園に入園する前は児童センターへ年子の息子た  
ちを連れて行き、先生方に毎日のように遊んでい  
ただきました。現在保育園の先生方もとても一生  
懸命で優しく、毎日感謝するばかりです。

縁あって、昨年昭和町内に家を建てることので  
きました。現在は、仕事と育児で忙しい日々を送っ  
ていますが、子育てが落ち着いたら地域に貢献で  
きるような活動をしたと思っています。



上河東二区  
河西 かさい

よしひこ  
芳彦さん

昭和町に住んで42年

結婚を機に常永駅の宿舎に住み始めたのが最初でし  
た。夏にはホテルが庭まで来るとい、のどかなところ  
でした。買い物には多少の不便を感じて、週末にはま  
とめて甲府まで買い物に出かけるとい生活でした。  
しかし、間もなく急速に市街化が進み便利になり、  
住むならこの常永地区にしようと思土地を探し始め  
ました。

丁度バブル期にも重なり高い買い物をして、ようや  
く昭和町の外れに探して当新居を構えました。住んだ  
当初は交通の不便を感じていましたが、現在では良い  
場所を選んだと思えるようになりました。イオンモー  
ルの開店を境に常永地区は大きく発展をとげ、病院  
も買い物も歩いて行ける範囲にあるという、これからの  
生活をしていくには最適な場所です。

現在は、地区の役員やボランティア活動などをしな  
がら、畑を借りて農作業をしては体を使い、衰えた筋  
力を鍛えるため「百歳体操」をするという生活をして  
います。

昭和町も町制施行50周年を過ぎ、まだまだ発展を  
遂げていくと思いますが、この町なら長生きでき  
そうな感じがします。夫婦揃って90歳まで健康に過ご  
せるよう日々努力をしている毎日です。  
尚、欲を言えば昭和町には今後文化面にも力を入  
れて、心の健康にも気配りをしてほしいと思っています。

**議会を傍聴しませんか!!**

次回定例会は  
**3月3日(木)**  
開催予定です  
【お問い合わせ】  
☎275-8842  
(議会事務局)

広報編集  
常任委員会

委員長	長田
副委員長	石原
委員	金丸
委員	堀林
委員	小野
委員	海野
委員	信夫
委員	政信
委員	富一
委員	門太
委員	耐三
委員	豊

議会モニター募集中!

議会では、町内在住の18歳以上の方(町職員・町議会議員とその家族を除く)で、議会の批評や提言の提供をしていただけるモニターを次により募集します。

【募集人員】6人

【任期】2年

【締め切り】令和4年2月18日(金)

【お問い合わせ・応募先】

議会事務局 / ☎055 (275) 8842